



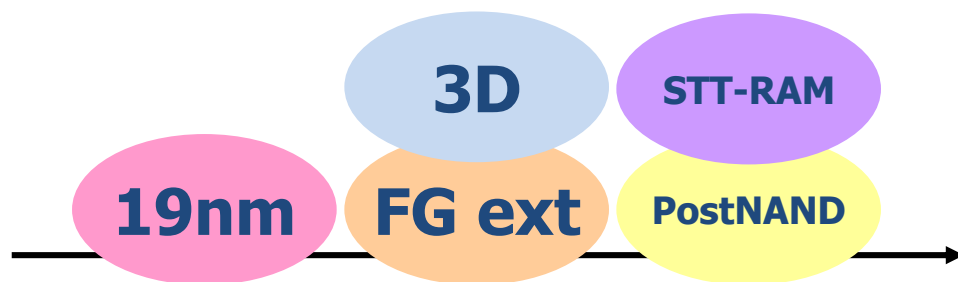
SSDワーキンググループ

SSDワーキンググループ部会長
村竹 茂樹

BIG DATA DAY
2015年1月29日

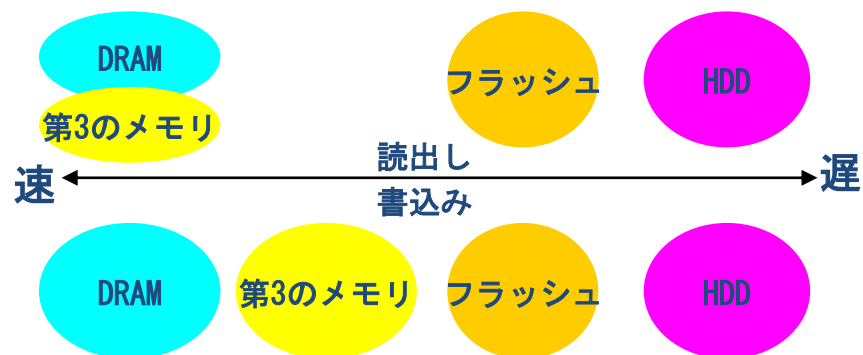
フラッシュメモリ

- より微細に、より高速に
10nm微細加工、大容量化256Gb
- フラッシュの今後



第3のメモリ

- PCM(相変化メモリ),MRAM(磁気記憶メモリ)などの「次世代不揮発性メモリ」
- 読み出し遅延はDRAMと同等
- 書き込み遅延はDRAMには劣るが、フラッシュよりは高速
- 不揮発性



フラッシュメモリをとりまくトレンド

ストレージマガジン : 「ホット」なストレージ

2010年予測 : ソリッドストレージ → B

2012年予測 : MLCフラッシュストレージ → A+

2013年予測 : オールSSDアレイ → B

2014年予測 : 次世代半導体ストレージ → C+

ハイパーコンバージドストレージ → A-

2015年予測 : エンタープライズクラス・全フラッシュストレージ → ?

フラッシュ・キャッシング → ?

ハイブリッド・ストレージアレイ → ?